

平成 24 年度補正予算による電波資源拡大のための研究開発に係る 提案公募の結果

総務省は、平成 24 年度補正予算による電波資源拡大のための研究開発に係る提案について、外部評価を実施し、その結果を踏まえて、各研究開発課題の採択を行いました。

1 公募の背景

電波資源拡大のための研究開発は、電波利用料財源を用いて実施するものであり、電波の有効利用に資する研究開発提案を公募・採択し、民間企業、大学等の研究機関に委託するものです。

平成 24 年度補正予算による電波資源拡大のための研究開発については、平成 25 年 2 月 28 日から同年 4 月 1 日までの間公募を行い、民間企業、大学等の研究機関から 10 件の応募がありました。

2 採択の結果

採択された研究開発課題の研究機関は、別紙のとおりです。

なお、応募提案の審査においては、透明性・実効性を高めるため、専門的知識を有する複数の評価者による評価（ピア・レビュー）及び専門家・有識者から構成される「電波利用料による研究開発等の評価に関する会合」による総合的な評価からなる二段階の評価を実施し、その結果を踏まえ採択を行いました。

【研究開発の適正な実施のための評価体制】

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/fees/purpose/kenkyu/index.htm>

関係報道資料：

- 平成 24 年度補正予算による電波資源拡大のための研究開発の基本計画書(案)に対する意見募集の結果及び提案の公募(平成 25 年 2 月 28 日)
(http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000085.html)
- 平成 24 年度補正予算による電波資源拡大のための研究開発の提案の公募期間の延長(平成 25 年 3 月 7 日)
(http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000087.html)

(連絡先) 総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課

担当:三木検定試験官、石黒係長

電話:(代表)03-5253-5111 (内線)5876

(直通)03-5253-5876

(FAX)03-5253-5940

(E-mail)wireless-rd_atmark_ml.soumu.go.jp

(スパムメール防止のため、「_atmark_」を@に直して入力してください)

平成 24 年度補正予算による電波資源拡大のための研究開発

採択一覧表

研究開発課題	提案者（下線部は代表研究機関）
屋外マクロセルと屋内極小セルが混在した三次元空間セル構成におけるネットワーク連携干渉制御技術の研究開発	<u>ソフトバンクモバイル株式会社</u> ソフトバンクテレコム株式会社
ミリ波帯チャネル高度有効利用適応技術に関する研究開発	<u>パナソニック株式会社</u> 株式会社東芝 国立大学法人東京工業大学 国立大学法人大阪大学
車車間通信技術を活用したネットワーク構築に関する研究開発	<u>株式会社トヨタ IT 開発センター</u> 独立行政法人情報通信研究機構 国立大学法人電気通信大学
無人航空機を活用した無線中継システムと地上ネットワークとの連携及び共用技術の研究開発	<u>独立行政法人情報通信研究機構</u> 独立行政法人電子航法研究所 国立大学法人東北大学 株式会社 K D D I 研究所 日本電気株式会社
ワイヤレス電力伝送システム等における漏えい電波の影響評価技術に関する研究開発	<u>株式会社パナソニックシステムネットワークス開発研究所</u>
周波数有効利用に資する次世代放送基盤技術の研究開発	<u>日本放送協会</u>